

東京の観光振興を考える有識者会議（第2回） 「ホール・劇場」プレゼンテーション資料

～世界に類のない、カルチャー観光シティ
「Wonder & TOKYO」を創る～

ぴあ株式会社

PIA CORPORATION

代表取締役社長／矢内 廣

状況認識と想定シミュレーション

■状況認識

- ・2020年東京オリンピック・パラリンピックを控えて劇場ホールが不足する。
- ・2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、多数の文化プログラムが開催予定。
- ・東京都の観光振興計画のジャンピングボードは、2020年東京オリンピック・パラリンピックにある。

■想定シミュレーション

カルチャー観光シティ「Wonder & TOKYO」は、前回の「水辺」「光」の議論をふまえ、できるだけ具体的にイメージできるようシミュレーションしてみた。

■目的

- ・外国人旅行者の総数を増やし、かつ東京での滞在日数を増やし、加えてリピーターの数を増やす。
- ・同時に、東京オリンピックをフックにしながら劇場・ホール不足を解消し、東京オリンピック・パラリンピックに向けた、文化プログラムやイベント開催にも弾みをつける。
- ・東京に文化の発信基地でもある一大観光産業の拠点を作る。

《参考》 首都圏の劇場・ホールの開鎖 および改修・建替状況一覧①

【首都圏の劇場・ホールの開鎖および改修・建替状況】

ホール名	席数	ステータス	設置主体
朝日生命ホール	650	2004年閉鎖	民間
銀座ガスホール	326	2005年閉鎖	民間
三百人劇場	257	2006年閉鎖	民間
シアターアプル	700	2008年閉鎖	民間
新宿コマ劇場	2,088	2008年閉鎖	民間
シアタートップス	155	2009年閉鎖	民間
カザルスホール	510	2010年閉鎖	学校法人
厚生年金会館	2,062	2010年閉鎖	外郭団体
九段会館講堂	1,112	2011年閉鎖	民間
東京都児童会館	700	2012年閉鎖	東京都
前進座劇場	500	2013年閉鎖	民間
ル・テアトル銀座	772	2013年閉鎖	民間
普門館大ホール	4,702	2013年閉鎖	宗教法人
横浜BLITS	1,700	2013年閉鎖	民間
SHIBUYA-AX	1,697	2014年閉鎖	民間
タイニイアリス	150	2015年閉鎖	民間
青山円形劇場	376	2015年閉鎖	外郭団体
青山劇場	1,200	2015年閉鎖	外郭団体
観世能楽堂	552	2015年閉鎖、移築2016年末	民間
津田ホール	490	2015年閉鎖	学校法人
五反田ゆうぼうと	1,803	2015年閉鎖	外郭団体
日本青年館	1,360	2015年～建替	民間
渋谷公会堂	2,084	2015年～2018年建替	渋谷区

※国立霞ヶ丘陸上競技場(54,224cap/2014年4月～2019年改修)はリストに含まず



渋谷公会堂



日本青年館

**2015年までに閉館
座席数累計 20,147席**

建替を含む座席数累計 25,946席

(ぴあ総研調べ)

《参考》 首都圏の劇場・ホールの閉鎖 および改修・建替状況一覧②

【首都圏の劇場・ホールの閉鎖および改修・建替状況】

ホール名	席数	ステータス	設置主体
横浜アリーナ	17,000	2016年1月～2016年6月改修	横浜市
さいたまスーパーアリーナ	37,000	2015年12月～2016年8月改修	埼玉県
東京国際フォーラムA	5,012	2016年1月短期改修	東京都
東京国際フォーラムC	1,502	2016年、2017年短期改修	東京都
日比谷公会堂	2,074	2016年～2020年建替	東京都
武蔵野市民文化会館 大ホール	1,354	2016年4月～2017年3月改修	武蔵野市
武蔵野市民文化会館 小ホール	474	2016年4月～2017年3月改修	武蔵野市
パルコ劇場	458	2016年～2019年建替	民間
サントリーホール	2,006	2017年半年間改修	民間
神奈川県民ホール	2,493	2017年11か月間改修	神奈川県
代々木競技場第一体育館	13,234	2018年改修予定	国

2016年中に閉鎖
座席数累計 64,874席

(ぴあ総研調べ)

■自治体や行政主導による公的会場（公共ホール）が多い中、民間主導による新たな会場建設、運営には、その事業性に高いハードルが存在する（ホール事業は儲からない）。その当面の解決策は以下の通り。

⇒＜会場新設の促進＞

- ①民間主導による会場新設に対する、自治体・行政からの助成金、固定資産税の減免
- ②東京都が所有する土地、不動産、施設の利用優遇（費用、賃料、期間、利用制限緩和）
- ③仮設会場（公園や遊休地、海浜や広場等）の建設時における、各種規制緩和や特例措置
- ④ライブ・エンタテインメントの集積地構想の、官民連携による実現（新たな街づくり）

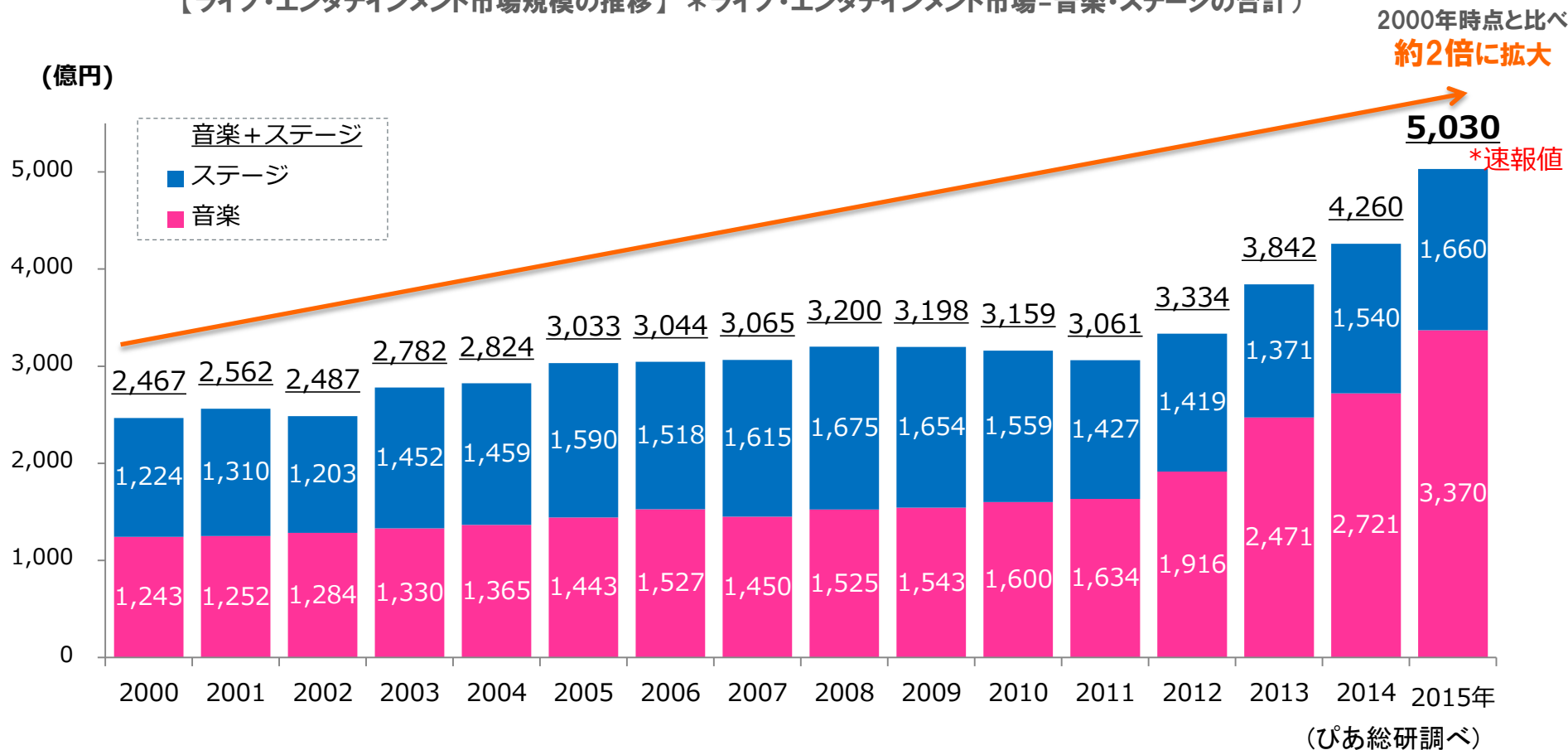
⇒＜既存会場の活用＞

- ①既存公共施設の利用ルール変更（営業時間、備品の利用、会場確保手続きの優遇）
- ②大学、各種学校等が所有する体育館や講堂などの、大型集客施設の利用条件の緩和

《参考》ライブ・エンタテインメント市場の推移

- 2015年は、統計をとりはじめた2000年以降の過去最高記録を4年連続で更新
- 2000年から2015年にかけて、ライブ・エンタテインメント市場は2倍に拡大

【ライブ・エンタテインメント市場規模の推移】 *ライブ・エンタテインメント市場=音楽・ステージの合計)



《参考》 世界のエンタテインメントシティの例と特長

■ブロードウェイ (ニューヨーク市)



タイムズ・スクエアを中心に39の劇場が集中。ミュージカル公演が多くを占める。年間客数は約1,300万人、うち67%は観光客。NY市への経済効果は120億ドル超とも言われ、周辺には、オフ・ブロードウェイ (約50の小劇場やライブハウスが集中) も形成されている。

■ウエストエンド (ロンドン市)



セントラル・ロンドンの一区域に46の劇場が集積、ロンドンの演劇、ミュージカル、バレエ、オペラといった多様な舞台芸術の中心地となっている。年間客数は約1,500万人、ロンドン市への経済効果は約15億ポンドとされる (2004年)。周囲にはオフ・ウエストエンドなども形成。

■L.A.LIVE (ロサンゼルス市)



NBAやNHLの人気チームがホームとするステイプルズ・センターを核に、映画館、音楽施設、ホテル、ショッピングセンター等が集中する複合エリア。この開発により地域の治安も改善され、来街者が増えた他、ブランドの向上により周辺ではマンションの建設ラッシュが生じた。

■ラスベガス (ラスベガス市)



1980年代以降、テーマパーク型のホテル (IR) や大型ショーの誘致により、総合エンタメシティへと変貌した。スポーツやミュージカルなど多様な興行が連日開催され、非カジノ部門の充実により、その収益源もゲーミング (カジノ) 37%、ノンゲーミング63%と逆転した (2014年)。

「Wonder & TOKYO」の具体的イメージ

- A) 古くからの日本文化と新しい日本文化の両方を発信する、文化エンタメ施設の集積地、カルチャー観光シティを作る。
- B) 外国人も日本人も子供から大人まで楽しめる、にぎわいと安らぎの演出。
- C) 観光施設として、様々な人達のニーズを満たす環境の整備と充実。

A) カルチャー観光シティ



新旧カルチャー・ストリート

伝統芸能ショーケース



スタジアム



ホール劇場



アニメ・特撮・3D・忍者パーク



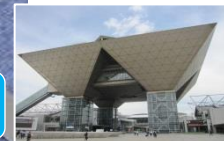
バスターミナル&アクセス

C) 環境の整備と充実



高級ホテル&モール

コンベンションセンター



自然公園&現代アート



B) 賑わいと安らぎの演出

東京ナイトライフ



ウォーターフロントゾーン

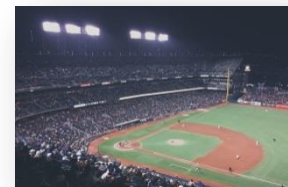


(A) カルチャー観光シティ「Wonder & TOKYO」①

古くからの日本文化と新しい日本文化の両方を発信する、文化エンタメ施設の集積地、「カルチャー観光シティ」を作る。

■スタジアム

野球、サッカーのみならず、大型イベントやコンサート会場としても使用する。



■大ホール・中ホール・小ホール

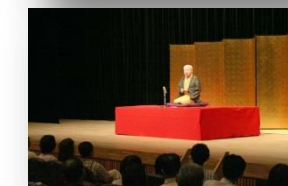
各種ホール群。Jポップ、アニソン、コスプレ、2.5次元ミュージカル、など新しい日本文化は既にグローバル化しており、様々な人気コンテンツが日常的に展開される。



■伝統芸能ショーケース

歌舞伎、能、狂言、等古典芸能はラ・フォル・ジュルネ方式で敷居を低くする。

- 日本の伝統芸能は、海外からの関心も高い反面、我々日本人にとっても未だその敷居は高く、特に外国人にとっては難解である。クラシック音楽が、「ラ・フォル・ジュルネ」の成功により広く一般化されたように、この伝統芸能分野においても、短時間で気軽に、かつ安価に楽しめるようなショーケースを実現する。

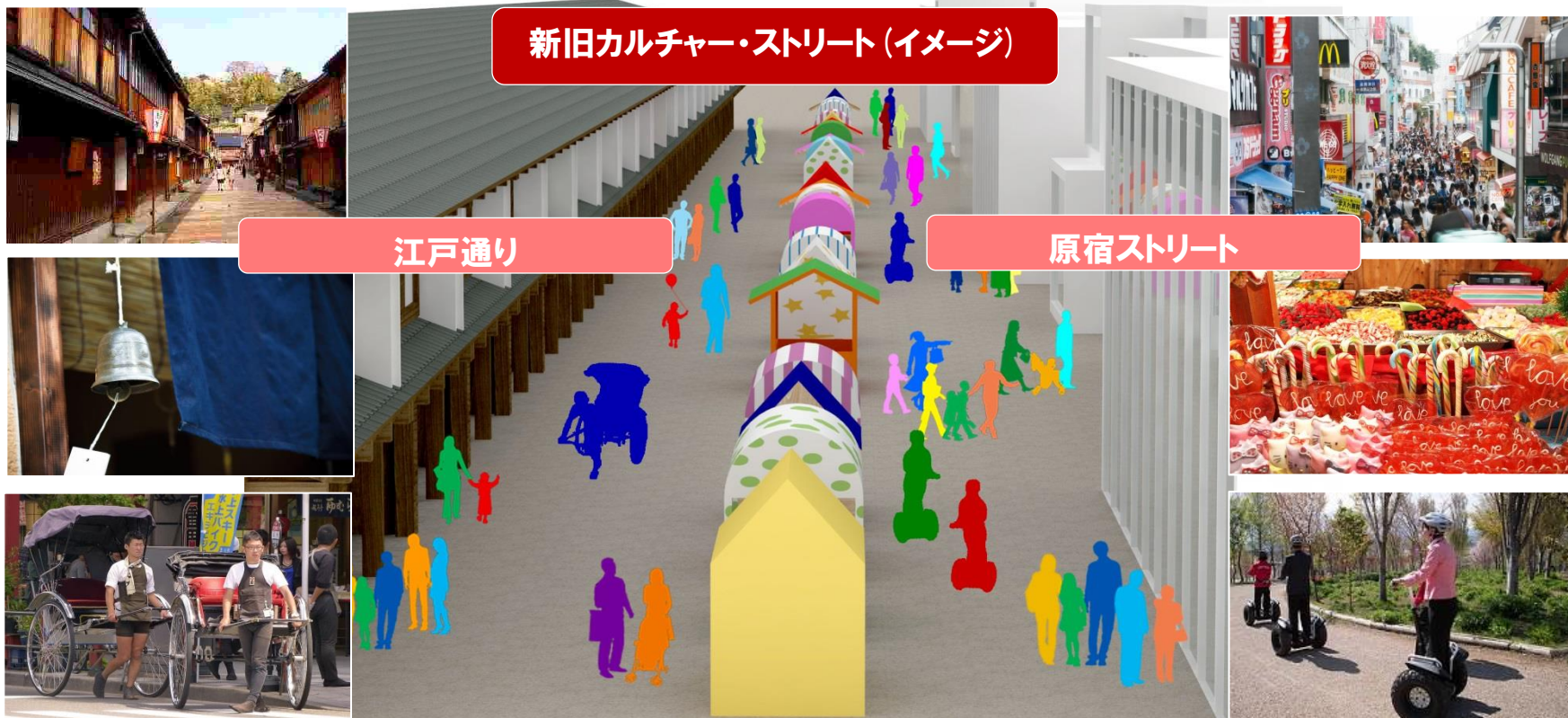


(A) カルチャー観光シティ「Wonder & TOKYO」②

■「江戸通り」と「原宿ストリート」

茶道、華道、香道、書道、陶芸、伝統工芸、などを体験できる「江戸通り」には人力車を走らせ、クールジャパンを代表する原宿ファッション、アクセサリー、フィギア、などの「原宿ストリート」にはセグウェイが行き交う。

➤ 全国各地に息づく伝統工芸と、最新のポップカルチャーシーンを、それぞれ対照的に共存させた2つのストリートを用意。新旧日本文化の持つ2つの顔とモノ作りの潮流が体感できる。

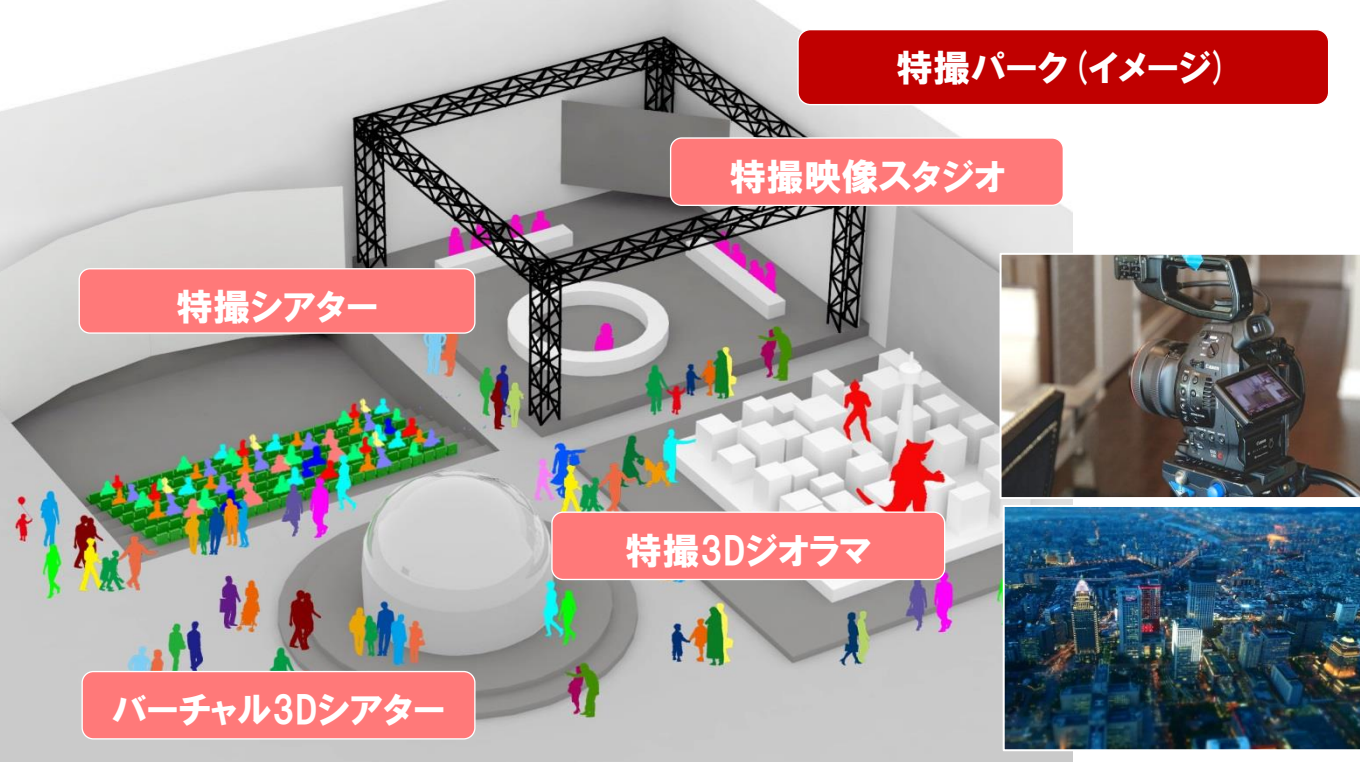


(A) カルチャー観光シティ「Wonder & TOKYO」③

■エンタテインメントパーク群

特撮パーク(ゴジラ、アトム、ウルトラマン)、3Dパーク、忍者パーク、アニメパーク、ゲームパーク、などの、日本を代表するエンタテインメント・パーク群。

▶ 日本のコンテンツ分野において、アニメやゲームなどとともに、そのクオリティの高さが評価されている分野のテーマパーク群。「特撮パーク」では、歴代のヒーローものに培われたテクニックやセンスを実感できる展示物や、実際に来訪者が主人公となって映像化される体験コーナーなどを通じて、そのクオリティを世界に向けてPRする。また、忍者に代表される特殊な文化や“からくり”が体感できる忍者屋敷なども、集客の目玉装置になるだろう。



(B) 賑わいと安らぎの演出①

外国人も日本人も子供から大人まで楽しめる、賑わいと安らぎを演出する。

■自然公園

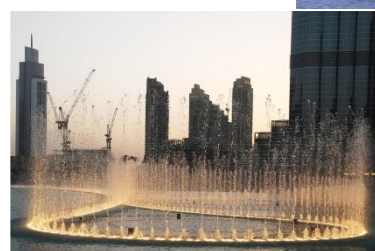
現代アートを配した、緑あふれる安らぎと憩いの自然公園。



■ウォーターフロント

船着場を中心に、昼は各種マーケット、世界の飲食、人気キャラクターパレード、ストリートショー、など東京の新しいフェスを創出。

➤日本では、隅田川や道頓堀など、川の河口、河原から発祥した文化が現代に根付いている。誰もが朝から晩まで楽しめる水辺エリアを演出する。



(B) 賑わいと安らぎの演出②

■ナイトライフ

夜は観劇前後の屋外カフェバー、ナイトクルージング、ライトアップ、噴水ショー、花火ショー、など東京のナイトライフを推進。

- ▶▶ 東京は食事の後でエンタテインメントを楽しめるエリアや施設に乏しく、海外の主要なエンタメ集積地との大きな差異の一つとなっている。このエリアには、良質で安全に楽しめるライブハウスやナイトクラブを集積させ、都心の夜を充実したものに彩るための仕掛けを積極的に取り込む。



(C) 環境の整備と充実

観光施設として様々な人達のニーズを満たす環境の整備と充実。

■高級ホテル&コンベンションホール

高級ホテル、ショッピングモールのほか、食事は各国の高級レストランから大回転寿司、居酒屋、屋台村までを用意。

また、国際会議やビジネスショーが開催できるコンベンションホールを併設する。



■アクセス&情報連携

大型バスターミナル、タクシー乗場、地下鉄案内表示、などの充実。

都内の観光スポット（浅草、銀座、東京スカイツリー、美術館、etc.）、国内の観光スポット（京都、富士山、北海道、etc.）との連携を強化。



実現のキーポイントと民間の活用

■実現のキーポイント

- ・ソフトコンテンツをはじめとする観光資源の開発と安定供給。
- ・施設のサービスの向上と効率化を間断なく推進する運営、そして責任ある経営。

■民間の活用

- ・官民一体となった長期ビジョンに基く新しい手法による、規律ある経営の実現（PPP/PFI、コンセッション等の活用）。
- ・海外では、公共インフラ（空港、港湾、高速道路、上下水道、等）を官民一体で運営する手法が主流になりつつある。日本でのコンセッションには、関西国際空港や仙台空港に事例がある。

